

携帯電話端末顧客満足度2年連続No.1



J.D. パワー アジア・パシフィックの連見社長よりトロフィーを受け取る、通信営業部長・五十嵐 眞(右)



au向け携帯電話機が2年連続で顧客満足度第1位を獲得しました！2007年も、更なる高評価をいただけるよう、あらゆるファクターで満足度を高めていきます。

「日本携帯電話端末顧客満足度調査」2年連続第1位

カシオの携帯電話端末(au向け)が、国際的なCS(顧客満足度)調査の専門機関、J.D. パワーアジア・パシフィックの「2006年 日本携帯電話端末顧客満足度調査」にて、2005年の調査に続き、2年連続で第1位を獲得いたしました。

「日本携帯電話端末顧客満足度調査」は、携帯電話機を購入して1年以内のユーザーを対象に、携帯電話機メーカーに対する満足度について分析するもので、2006年の調査では3,187人から回答を得ています。

「バッテリー」、「基本操作性」、「メール」、「カメラ」等8つのファクターから満足度を算出し、その結果、カシオはランキング対象となった11社中、総合的に最も高く評価されました。

2006年モデル

W43CA



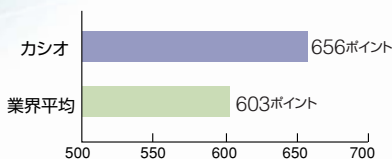
W41CA



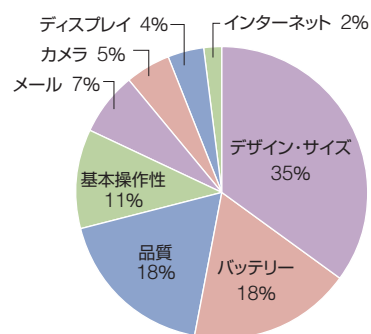
W42CA



携帯電話端末顧客満足度の総合評価 (1000ポイント満点)



総合満足度を構成するファクター



J.D. パワー アジア・パシフィック
2005～2006年日本携帯電話端末顧客満足度調査SM。
2006年調査は携帯電話機購入後1年以内のユーザー
3,187名からの回答による。www.jdpower.co.jp

更なる顧客満足度向上に向けて

国内外の多くの人々にとって、もはや、もっとも身近な必需品の一つである携帯電話端末ですが、ご存知のように、各社がしのぎを削って、日々新たな製品を生み出しております。そうした中で、ユーザーの皆様から多くのご支持をいただき、2年連続で1位を獲得し得たことは、大いに意義があることと考えます。

2007年は、ワンセグ携帯の普及など、更に競い合う分野も増えてくる可能性があります。そうした状況の中でも、開発会社であるカシオ日立モバイルコミュニケーションズと、営業部門である通信営業部が一体となって、今後も高い評価を獲得できるよう、尽力してまいります。

私が紹介
しました

通信営業部
高木 健介



2007年ニューモデル

